

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第17回定例理事会議事録

I. 日 時 令和 元年11月22日（金）10時00分から

II. 場 所 医療系大学間共用試験実施評価機構会議室

III. 出席者

理 事 栗原 敏（議事録作成者），江藤一洋，齋藤宣彦，高木 康
石田達樹，吉岡俊正，仁田善雄，山口育子，山下英俊，三浦廣行
別所正美
監 事 菊池俊昭，鈴木裕子

IV. 議 題

1. 審議事項

- (1) 第1号議案 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験制度の確立について
- (2) 第2号議案 歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称について
- (3) 第3号議案 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験運営委員会の設置について
- (4) 第4号議案 旅費規程の一部改正（案）について
- (5) 第5号議案 職員給与規程の一部改正（案）について

2. 報告事項

- (1) 模擬患者，評価者及び機構派遣監督者の質の担保について
- (2) 令和2年度事業計画について
- (3) 機構年報の編集について
- (4) 東京オリンピック・パラリンピック期間中における会議等の開催について
- (5) 理事長及び副理事長の職務執行状況について
- (6) 予算執行状況について
- (7) 共用試験成績について
- (8) 共用試験実施予定について
- (9) その他

3. 配付資料

資料番号なし 第5回臨時理事会議事録（案）
資料1 歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称（案）
資料2 機構旅費規程の一部改正（案）新旧対照表
資料3 機構職員給与規程の一部改正（案）新旧対照表
報告資料1 東京オリンピック・パラリンピック期間中における会議等の開催

について

報告資料 2	理事長及び副理事長の職務執行状況報告
報告資料 3	収支計算書（平成31年4月1日から令和元年10月31日）
報告資料 4-1	共用試験 2019 医学系 CBT 結果表
報告資料 4-2	共用試験 2019 歯学系 CBT 結果表
報告資料 4-3	共用試験 2019 医学系 OSCE 結果表
報告資料 4-4	共用試験 2019 歯学系 OSCE 結果表
報告資料 5	共用試験実施予定（令和元年11月から令和2年3月）

V. 議事の経過の要領及び結果

栗原議長から定足数の確認について附議，松尾総務部長から理事の現在数20名のうち，11名が出席し，定款第35条第1項の規定による理事会の定足数については，成立要件を満たしている旨の説明があった。

続いて，栗原議長から第5回臨時理事会（令和元年7月31日（水）開催）の議事録（案）の確認について附議，審議の結果，全員異議なく，原案どおり確認された。

引き続き，栗原議長から議事録署名人の選出について附議，定款第36条第2項に基づき，理事長及び出席した監事を議事録署名人とした。

1. 第1号議案 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験制度の確立について

栗原議長から本件について附議，江藤副理事長から診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験制度の確立については，模擬患者の養成及び外部評価者の認定について関係委員会等で審議し，2月開催予定の理事会，3月開催予定の総会に正式実施の工程表を提示し諮りたい旨説明があり，審議の結果，全員異議なく，承認された。

2. 第2号議案 歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称について

栗原議長から本件について附議，江藤副理事長から資料1「歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称（案）」に基づき説明があり，審議の結果，全員異議なく，原案どおり承認された。

3. 第3号議案 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験運営委員会の設置について

栗原議長から本件について附議，江藤副理事長から診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験正式実施に伴い，医学系及び歯学系の各試験を総合的に運営するため，診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験運営委員会を設置したい旨の提案があり，審議の結果，全員異議なく，承認された。

4. 第4号議案 旅費規程の一部改正（案）について

栗原議長から本件について附議，島谷事務局長から資料2「機構旅費規程の一部改正（案）新旧対照表」に基づき説明があり，審議の結果，全員異議なく，原案どおり承認された。

5. 第5号議案 職員給与規程の一部改正（案）について

栗原議長から本件について附議，島谷事務局長から資料3「機構職員給与規程の一部改正（案）新旧対照表」に基づき説明があり，審議の結果，全員異議なく，原案どおり承認された。

VI. 報告事項

1. 模擬患者，評価者及び機構派遣監督者の質の担保について

齋藤副理事長から模擬患者，評価者及び機構派遣監督者の質の担保について報告があり，模擬患者については，認定模擬患者標準化連絡協議会を設置，評価者及び機構派遣監督者については，会員大学のみならず，臨床研修病院の指導医に講習会等に参加要請し，質の担保を図りたい旨，報告があった。

引き続き，山口理事から模擬患者の標準化，認定方法及び更新方法等については認定模擬患者標準化連絡協議会において検討していきたい旨，報告があった。

2. 令和2年度事業計画について

島谷事務局長から令和2年度事業計画については，12月上旬に各種委員会等に作成依頼し，1月17日（金）を締切としたい旨，報告があった。

3. 機構年報の編集について

江藤副理事長から関係委員会と調整の上，機構年報を編集したい旨，報告があった。

4. 東京オリンピック・パラリンピック期間中における会議等の開催について

島谷事務局長から報告資料1「東京オリンピック・パラリンピック期間中における会議等の開催について」に基づき報告があった。

5. 理事長及び副理事長の職務執行状況について

江藤副理事長から理事長及び副理事長を代表して報告資料2「理事長及び副理事長の職務執行状況報告」に基づき報告があった。

6. 予算執行状況について

島谷事務局長から報告資料3「収支計算書（平成31年4月1日から令和元年10月31日）」に基づき報告があった。

7. 共用試験成績について

仁田研究部長から報告資料4-1「共用試験2019医学系CBT結果表」，報告資

料4-2「共用試験2019歯学系CBT結果表」、報告資料4-3「共用試験2019医学系OSCE結果表」及び報告資料4-4「共用試験2019歯学系OSCE結果表」に基づき報告があった。

8. 共用試験実施予定について

島谷事務局長から報告資料5「共用試験実施予定（令和元年11月から令和2年3月）」に基づき報告があった。

9. その他

高木理事から医学系CBTにおいては不正等案件が多く、案件発生時に機構派遣監督者の対応等が不統一であることから、対応等の統一を図る必要があり、来年度事業計画に関係委員会の設置及び監督者等講習会の開催経費を計上したい旨、報告があった。

以上をもって、議事は全て終了し、議長は11時20分閉会を宣し、解散した。

令和元年11月22日

議 長 栗 原 敏 ⑩

議事録署名人 菊 池 俊 昭 ⑩

議事録署名人 鈴 木 裕 子 ⑩